

## 情報公開文書

研究の名称	当院における広域抗菌薬の使用状況
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者	山本 善裕
研究の概要	<p>【研究対象者】 2021年1月1日から2025年12月31日までに当院でタゾバクタム・ピペラシリン、カルバペネム系、セフェム系などの広域抗菌薬を投与された患者さんが対象です。</p> <p>【研究の目的・意義】 抗菌薬適正使用支援における改善の余地を検討し、さらなる適正使用を推進します。薬剤耐性菌の発生や蔓延を防ぎ、薬剤耐性菌による感染症を減らし患者予後を改善することにつながります。</p> <p>【研究の方法】 診療録を用いて対象となった患者さんの情報を解析します。</p> <p>【研究期間】 2022年3月1日～2025年12月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 関連学会での発表および関連雑誌への論文投稿</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	<p>研究対象者の年齢、性別、診断名、感染臓器、原因微生物、広域抗菌薬使用根拠、抗菌薬投与歴、投与期間、抗菌薬変更歴、転帰、感染症科へのコンサルトの有無の情報を調査します。調査内容は個人が特定されないよう匿名化し、調査項目をあらかじめ作成された電子ファイルに記入します。匿名化された情報は、パスワード入力要のパソコンで管理し、漏洩しないよう十分配慮いたします。なお、このパソコンは常に施錠されている富山大学附属病院感染症科医局で厳重に管理します。本研究においては人体から取得する試料はありません。他機関への情報の提供はありません。</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 感染症科 教授 山本 善裕
研究資料の開示	<p>研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。</p>
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院 感染症科 教授 山本 善裕
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7246 FAX 076-434-5018 E-mail aueno@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 感染症科 上野 亨敏</p>